

敬老パス ICカード化断念!

ICカード、導入に約30億円、運用経費毎年約3億円

横浜市は、費用対効果等の観点から、敬老特別乗車証(敬老パス)にICカード(スイカやパスモ)を導入しないことを明らかにしました。

ICカードの導入により、利用日時・会社・路線ごとの利用実績の集計、利用者一人当たりの利用回数の上限設定、ワンコイン方式(1回の乗車で、チャージ料金から100円引き落とすなど)の採用を期待し、導入を検討してきました。

しかし、これらに対応するICカード化には膨大なシステム改修と費用を要することがわかったため、利用実績の把握のみに縮小。それでもシステム導入の初期経費に約30億円、運用経費(カード発行センター運営、システム運用等)に毎年約3億円かかることが明らかになりました。

また、発行に2~4週間を要すること、ICカードは毎年繰り返して使うため利用負担額の滞納のおそれがあること(現在は納付時に交付なので滞納はない)が課題としてあることも判明しました。

財政状況が厳しい中で、利用実績の把握のために約30億円の開発経費と年間3億円の運用経費を投入することは、費用対効果の面で問題があり、運用面での課題もあることから、ICカードについては導入しないことになりました。

今後、ICカードを使わずに実施できる持続可能な制度への見直しに向けて、引き続き検討を進めるとしており、値上げも示唆しています。



横浜市会第2回定例会議案・請願に対する各会派の態度

6月議会が19日に閉会となりましたが、今議会にかけられた議案・請願のうち、主なものの各会派の態度をお知らせします。

賛成：○、反対：×

議案	件名	共産	自民	民主	公明	民主ヨ	無所属クラブ							大桑	片桐
							伊藤	井上	宇都宮	太田	荻野	杉山	若林		
市第4号	市税条例等の一部改正(上場株式等の回答・譲渡益に対する軽減税率の3年間延長などで、市税収入22億円減)	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
市第6号	公会堂条例の一部改正(南・都筑公会堂への指定管理者制度の導入)	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
市第8号	公園条例の一部改正(こども植物園と児童遊園地に指定管理者制度導入)	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
市第17号	平成21年度横浜市一般会計補正予算(第1号)(戸塚駅再開発に伴う区役所等の整備にPFI事業、今井川下線改修工事における違約金の支払い等)	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議第3号	北朝鮮の地下核実験に断固抗議する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第5号	教育予算の拡充等に関する意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第78号(継続)	市長退職金に関する条例改正について	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×
陳情第4号	感染症病棟の増設等について	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×